

令和7年度 シラバス

科目		単位数		学年			
体育		2		3			
教科書番号・教科書名				副教材			
50 大修館 保体701 現代高等保健体育				現代高等保健体育ノート			
学習の目標		体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成する。					
評価の方法		①知識・技能		② 思考・判断・表現		③ 主体的に学習に取り組む態度	
		運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解したり、それらの技能を身につけたりしている。 ・実技テスト、知識テストなど		生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 ・課題レポート、グループ活動の発言など		運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲をもち、健康・安全を確保して、運動に親しんでいる。 ・学習状況(意欲、態度、グループ活動、準備・片付け等)の観察	
学習計画及び評価方法							
学期	月	単元名	項目	学習活動と評価のポイント	評価方法		
					①	②	③
第1学期	4	A 体づくり運動 C 陸上競技	体ほぐし運動、体力を高める運動	・運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などについて理解している。 ・リズムカルに腕を振り、力みのないフォームで走っている。 ・自己や仲間の技術的な課題やその課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。 ・富山県の平均、または、過去の記録を参考に自分の設定した目標記録を達成しようとしている。 ・結果から自らの体力を伸ばすための継続的な運動の計画を立てることができる。	○	○	○
	長距離走			○	○	○	
	5		新体力テスト		○	○	○
	6	選択体育① E 球技	サッカー ソフトボール 硬式テニス ハンドボール	B 器械運動 ・技ができる楽しさや喜びを味わい、運動観察の方法や体力の高め方などを理解する。 ・自己に適した技で演技することができる。 ・技などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫する。 ・自己の考えたことを他者に伝えることができる。 ・器械運動の学習に自主的に取り組み、よい演技を讃けたえることや一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすることなどに意欲をもつ。 ・健康や安全を確保することができる。	○	○	○
7	H 体育理論		生涯スポーツの見方・考え方 ライフスタイルに応じたスポーツ	E 球技 ・勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、体力の高め方や運動観察の方法などを理解する。 ・作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。 ・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫する。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	○	○	○
第2学期	9	選択体育② B 器械運動 E 球技					
	バドミントン バスケットボール バレーボール 硬式テニス		・球技の学習に自主的に取り組み、作戦などについての話し合いに貢献することや一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすることなどに意欲をもつ。 ・健康や安全を確保することができる。	○	○	○	
	10		G ダンス ・感じを込めて踊ったり、みんなで自由に踊ったりする楽しさや喜びを味わい、踊りの特徴と表現の仕方や運動観察の方法などを理解する。 ・イメージを深めた表現や踊りを通じた交流や発表をすることができる。 ・表現などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫する。自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。				
	11	選択体育③ E 球技 G ダンス	バスケットボール バドミントン 卓球 バレーボール	・ダンスの学習に自主的に取り組み、互いに助け合い教え合うことや一人一人の違いに応じた表現や役割を大切にすることなどに意欲をもつ。 ・健康・安全を確保することができる。	○	○	○
12	H 体育理論		スポーツを推進する取り組み 豊かなスポーツライフの創造	H 体育理論 ・豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解する。 ・豊かなスポーツライフの設計の仕方について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断しようとしているとともに、他者に伝えることができる。 ・豊かなスポーツライフの設計の仕方についての学習に自主的に取り組んでいる。	○	○	○
第3学期	1	選択体育④ E 球技			○	○	○
	2		バスケットボール バドミントン 卓球 バレーボール		○	○	○